

必要なところだけ

Course N@viで統計学

～オンデマンドコンテンツをご活用ください～



GEC「統計リテラシー」シリーズのオンデマンドコンテンツを、
科目の履修者以外にも自学自習用、研究・教育活動の
補助として利用できます。

予習復習用や
授業の補完教材として
利用しています。
(人間科学学院 講師)

研究室の学生に統計学の
知識を身に付けさせるために、
ゼミの教材として
使用しています。
(理工学学院 教授)

自身の研究や教育指導に
生かすための個人学習用として
使用させていただきました。
(スポーツ科学学院 准教授)
※教職員も個人で利用可能です

このモジュールは、
非常に有効と
考えております。
(商学学院 教授)

統計モジュールを
これからも大学院生に
積極的に利用させる
意向です。
(スポーツ科学学院 教授)

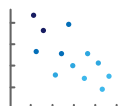
統計モジュールの特長

- コンテンツは「ヒストグラム」「仮説検定」など内容に応じて分割し、各項目ごとにテキスト／動画／演習問題のセット(モジュール)で解説
- 各コンテンツの階層構造をマップで表現。レベルに合わせて受講できる
- Math and Stat Center でLAが質問対応

グラフの書き方



相関分析



仮説検定



統計モジュール内容 (モジュールは随時追加予定)

動画資料

記述統計学 (統計リテラシーα)

グラフの作成・統計量の計算によるデータの視覚的・数値的要約

グラフ

基本統計量

ヒストグラム

散布図

分割表

確率の基礎 (統計リテラシーβ)

推測統計学を学ぶために必要な確率論の基礎

確率変数

確率分布

期待値

分散

推測統計学入門 (統計リテラシーγ)

データから母集団の性質を確率的に推測する推測統計学の基礎

点推定

区間推定

仮説検定

推測統計学基礎 (統計リテラシーδ)

分散分析や単回帰分析などの実践的な推測統計学

母集団の比較

適合度検定

分散分析

単回帰分析

Rの使い方 (Rによる統計解析)

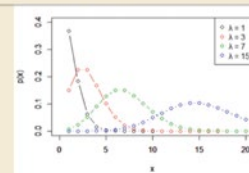
統計解析ソフトRによる記述統計・推測統計

Rプログラミング

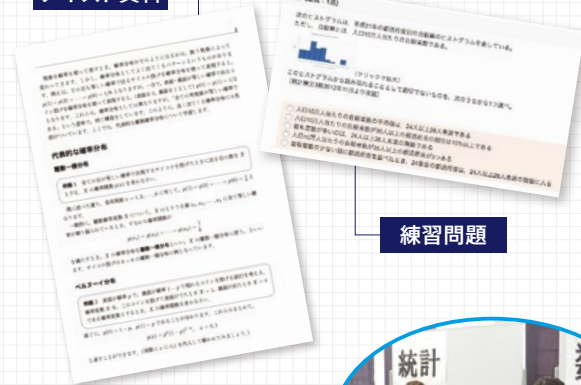
Rの関数を用いた統計解析

ポアソン分布

■ 入の値を大きくすると、大きい値が出やすくなり、ばらつきも大きくなる。



テキスト資料



練習問題



Math and Stat Center

自習でわからない部分があれば、深い統計知識を有したLAから対面でサポートを受けられます。

場所: 3号館2階

開室時間: 授業期間中の9:00-18:00

利用申請方法 (申請可能者: 本学教職員)

1

MyWaseda申請フォームからお申し込みください。

▶短縮URL: goo.gl/udJ28a



2

事務局にて利用可否を判断します。

3

利用が認められた後、申請いただいた教職員および学生を登録します。

モジュールの利用方法 (研究室の学生にどのモジュールを視聴させればよいかなど) の相談をしたい場合は、データ科学総合研究教育センターのデータ解析相談 (<http://bit.ly/wasedastat>) にご連絡ください。データ解析を専門とする専任教員が対応いたします。



おすすめします

担当している「経営科学」や「ゼミ」などの科目の自習用教材として利用しています。記述統計や確率の基礎などについて一通りのコンテンツが揃っており、必要な部分を事前の予習として学生に指定することで、学生の事前知識のばらつきがなくなり、スムーズな授業運営ができるようになります。また、単に授業コンテンツがあるだけでなくMath & Statセンターによる質問対応のサポートがあるので安心して利用できます。



社会科学総合学院
須子統太 准教授

問い合わせ

大学総合研究センター統計教材モジュール展開プロジェクト stats-module@list.waseda.jp

本プロジェクトは、「ICTを活用した新たな教育手法の開発ならびに普及」の一環としてグローバルエデュケーションセンター、データ科学総合研究教育センターと連携し、グローバルエデュケーションセンターが開講している「統計リテラシー」のオンデマンドコンテンツを学生に無償で提供し、自由に活用できる体制を構築することを目的に、設置したプロジェクトです。